

2020 年度 授業計画(シラバス)

学 科	看護学科		科 目 区 分	専門分野	授業の方法	講義演習
科 目 名	基礎看護技術 I		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	30 (1) 時間(単位)
対 象 学 年	1年生		学期及び曜時間	前期	教室名	
担 当 教 員	竹内美和 七瀬光美	実務経験と その関連資格				
《授業科目における学習内容》						
看護の対象者の健康状態を把握するための知識と技術を学ぶ。生命を維持する上で必要なバイタルサイン測定の方法や健康状態の評価に必要なフィジカルアセスメントの理論と方法を修得する。演習ではシミュレーターや模擬患者体験をして、計測の仕方や正確な情報収集、情報からのアセスメントの実際を学習する。						
《成績評価の方法と基準》						
小テスト・課題提出状況並びに内容・演習参加態度・筆記試験・技術試験で総合的に評価						
《使用教材(教科書)及び参考図書》						
系統看護学講座専門分野2 基礎看護技術 I 基礎看護学 医学書院 系統看護学講座専門分野3 基礎看護技術 II 医学書院 系統看護学講座専門基礎分野 解剖生理学 医学書院 フィジカルアセスメントガイドブック 医学書院 フィジカルアセスメントがみえる メディックメディア						
《授業外における学習方法》						
講義前に事前課題(レポート課題・演習の手順書作成)などを提示する。演習後は、演習後の振り返り課題を提示する。						
《履修に当たっての留意点》						
バイタルサイン測定、系統別フィジカルアセスメントを確実に習得できるよう、家族や友人など健康な人でお互いに技術を高めあう。						
授業の方法	内 容			使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容	
第1回	講義形式	授業を通じての到達目標	ヘルスアセスメントの意義と目的を理解し、必要とされる技術を学ぶ。	テキスト DVD	(課題) 問診表の作成 講義内容の復習(小テスト実施)	
		各コマにおける授業予定	ヘルスアセスメントが持つ意味(意義と目的)・ヘルスアセスメントにおける観察・問診の技術			
第2回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	一般状態の観察、生命の兆候であるバイタルサインを測定の意義を学び、バイタルサインの基礎的知識(体温)を習得する。	テキスト DVD	(演習前課題) 体温測定手順書作成 講義内容の復習(小テスト実施)	
		各コマにおける授業予定	バイタルサインの観察とアセスメント・体温と発熱、体温測定の方法			
第3回	講義形式	授業を通じての到達目標	バイタルサインの基礎的知識(脈拍・呼吸・血圧)を習得する。	テキスト DVD	(演習前課題) バイタルサイン測定・観察点の手順書作成 講義内容の復習(小テスト実施)	
		各コマにおける授業予定	脈拍・呼吸・血圧の測定方法(経皮的動脈血酸素飽和度含)測定値からの正常と異常を判断する基準とアセスメント			
第4回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	バイタルサイン測定を基礎知識に基づいて実施できる。	DVD	講義内容の復習(小テスト実施)	
		各コマにおける授業予定	バイタルサイン測定(体温・脈拍・呼吸・血圧)の演習①			
第5回	演習形式	授業を通じての到達目標	バイタルサイン測定結果の解釈と報告ができる。	測定器具	(課題) 演習の振り返り	
		各コマにおける授業予定	バイタルサイン測定(体温・脈拍・呼吸・血圧)の演習②			

授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容
第6回	講義形式	授業を通じての到達目標	身体計測の意義と計測方法の基礎的知識を取得する。	テキスト DVD	(演習前課題) 身体計測の手順書を作成 講義内容の復習(小テスト 実施
		各コマにおける授業予定	身体計測(身長・体重・皮下脂肪厚・腹囲・握力計測)の基礎知識・測定方法		
第7回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	身体計測(身長・体重・皮下脂肪厚・腹囲・握力)を実施できる。	測定器具	(課題) 演習の振り返り
		各コマにおける授業予定	身長・体重・皮下脂肪厚・腹囲・握力計測の実践		
第8回	講義形式	授業を通じての到達目標	呼吸器系フィジカルアセスメントの基礎知識と測定方法を習得する。	テキスト DVD	講義内容の復習(小テスト 実施
		各コマにおける授業予定	フィジカルアセスメントの基本・呼吸器系の基礎知識 呼吸器系のフィジカルアセスメント(視診・聴診・打診・触診)		
第9回	講義形式	授業を通じての到達目標	循環器系フィジカルアセスメントの基礎知識と測定方法を習得する。	テキスト DVD	講義内容の復習(小テスト 実施
		各コマにおける授業予定	循環器系フィジカルアセスメント(視診・聴診・打診・触診)		
第10回	講義形式	授業を通じての到達目標	脳神経系フィジカルアセスメントの基礎知識と測定方法を習得する。	テキスト DVD	講義内容の復習(小テスト 実施
		各コマにおける授業予定	脳神経系フィジカルアセスメント(視診・聴診・打診・触診)		
第11回	講義形式	授業を通じての到達目標	感覚器系・口腔・外皮系フィジカルアセスメントの基礎知識と測定方法を習得する。	テキスト DVD	(演習前課題) 呼吸・循環・脳神経系フィジカルアセスメントの手順書作成 講義内容の復習(小テスト 実施
		各コマにおける授業予定	感覚器系・口腔・外皮系フィジカルアセスメント(視診・聴診・打診・触診)		
第12回	演習形式	授業を通じての到達目標	フィジカルアセスメントの基礎知識と測定方法を習得する。	シュミレーター 測定器具 評価スケール	(課題) 演習の振り返り 講義内容の復習(小テスト 実施
		各コマにおける授業予定	呼吸・循環・脳神経系のフィジカルアセスメント(視診・聴診・打診・触診)の演習		
第13回	講義形式	授業を通じての到達目標	乳房腋窩・腹部・筋骨格系フィジカルアセスメントの基礎知識と測定方法を習得する。	テキスト DVD	(演習前課題) 腹部・筋骨格系フィジカルアセスメントの手順書作成 講義内容の復習(小テスト 実施
		各コマにおける授業予定	乳房腋窩・腹部・筋骨格系のフィジカルアセスメント(視診・聴診・打診・触診) 乳がんのセルフチェック		
第14回	演習形式	授業を通じての到達目標	腹部・筋骨格フィジカルアセスメントの基礎知識と測定方法を習得する。	測定器具 評価スケール	(課題) 演習の振り返り フィジカルアセスメント総合演習課題レポート
		各コマにおける授業予定	腹部・筋骨格のフィジカルアセスメント(視診・聴診・打診・触診)の演習		
第15回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	フィジカルアセスメントの基礎知識と測定方法を習得する。	測定器具	(課題) フィジカルアセスメント総合演習を振り返りレポート
		各コマにおける授業予定	フィジカルアセスメント総合演習		